

日南海岸サイクルツーリズム協議会 宮崎県 モデルルート設定

1. サイクリング環境向上によるサイクルツーリズムの推進 国土交通省……………1
2. 宮崎県 モデルルートの設定……………2

平成30年3月26日

サイクリング環境向上によるサイクルツーリズムの推進

課題

○民間組織等によるサイクリスト向けの拠点づくりや、観光コンテンツづくりが動きだしつつある一方、サイクリストの走行ニーズが高い道路について、走行環境が必ずしも十分整っていない等、サイクリング環境に課題。

取組方針

○走行環境整備、サイクリストの受入環境整備、魅力づくり、情報発信について、官民連携して取り組み、サイクリストのニーズに応える、インバウンドにも対応した質の高いサイクリング環境の創出を目指す。

■取組みの進め方

モデルルートの設定

- 整備局と県・政令市が連携して掘り起こし

協議会の設置

- 既存の枠組みを活用し、国、自治体、DMO、鉄道・バス事業者、観光事業者、地域の関係者等で構成
- 路面表示や案内看板の仕様等を含め、実施内容について検討・調整

取組内容の調整・実施

【官民連携による取組の視点】

- 走行環境整備(安全対策、案内看板等)
- 受入環境整備(休憩所、サポート体制等)
- 魅力づくり(滞在コンテンツの充実・強化等)
- 情報発信(ルートマップ作成、ICTの活用等)

取組内容の評価・改善

- サイクリストの声や関連データの収集・分析
- 先進地との情報交換

■モデルルート設定の考え方

- 複数の市町村に跨がる等、広域的なルートであるか
- サイクリストを惹きつける魅力や、価値創造の素地があるか
- サイクリストの支援に向けて、地域の関係者の協力が得られるか

■サイクリング環境向上策の例

- ・トイレ／給水
- ・入浴やシャワー施設
- ・おしぼりの提供
- ・観光パンフレットやサイクリングマップの設置



- ・サイクルスタンド
- ・メンテナンススペース
- ・工具／空気入れの貸出
- ・レンタサイクル
- ・ロッカー(一時荷物預り)

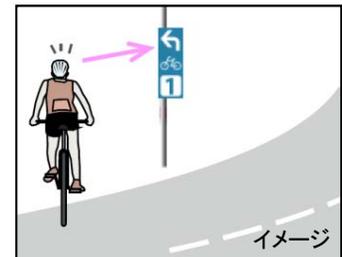


＜路面表示＞



＜道の駅のサイクリング拠点化＞

- ・日除けのある屋外の休憩スペース
- ・長時間利用可能な駐車スペース



＜案内看板＞

（ サイクルトレイン・サイクルバスを含めたアクセス方法、コース難易度、レスキューサービス、ガイドツアー、交通ルール等、サイクリストの視点に立った情報発信(多言語対応) ）

準備が整い次第

宮崎県モデルルート：宮崎・日南・串間ルート（案） （日南海岸サイクルツーリズム協議会）

No.	エリア	サイクリングルート
①	宮崎エリア	宮崎駅等～いるか岬南下ルート
②	日南エリア1	いるか岬～油津駅ルート
③	日南エリア2	油津駅・油津港～道の駅酒谷ルート
④	日南エリア3	飫肥駅～猪八重溪谷ルート
⑤	日南エリア4	油津駅・油津港～夫婦浦パーキングルート
⑥	串間エリア1	串間駅～道の駅なんごうルート
⑦	串間エリア2	都井岬発着周遊ルート
⑧	串間エリア3	日向北方駅発着周遊ルート
⑨	串間エリア4	串間駅発着周遊ルート
⑩	日南・串間エリア	恋人ロードルート

